



## 2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月1日

上場会社名 GMB株式会社

上場取引所 東

コード番号 7214 URL <https://www.gmb.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 松岡 信夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 善田 篤志

TEL 0745-44-1911

四半期報告書提出予定日 2019年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	47,476	3.7	880	55.5	851	62.4	556	56.7
2018年3月期第3四半期	49,298	3.6	1,979	17.7	2,261	47.6	1,284	41.4

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 303百万円 ( %) 2018年3月期第3四半期 2,079百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	106.74	
2018年3月期第3四半期	246.41	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	66,567	31,202	33.7	4,308.94
2018年3月期	66,320	31,801	34.1	4,340.06

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 22,454百万円 2018年3月期 22,616百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		20.00		20.00	40.00
2019年3月期		20.00			
2019年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	1.5	1,700	38.9	1,500	47.4	950	45.5	182.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期3Q	5,212,440 株	2018年3月期	5,212,440 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2019年3月期3Q	1,325 株	2018年3月期	1,325 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期3Q	5,211,115 株	2018年3月期3Q	5,211,183 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(四半期連結貸借対照表関係)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
2019年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループは、韓国で電動ウォーターポンプなど新製品の開発や市場開拓を進めるなどしたほか、生産性の改善やコスト削減などの競争力強化に努めてまいりました。しかしながら、韓国・中国における新車用部品や米国における補修用部品などの販売が伸び悩んだことに加えて、韓国における新車用部品の単価変動や中国における鋼材価格上昇、中国・タイにおける輸出取引の採算悪化などの影響も受けました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が47,476百万円（前年同四半期比3.7%減）、営業利益は880百万円（同55.5%減）となり、経常利益は851百万円（同62.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は556百万円（同56.7%減）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品部門は、韓国・中国の新車用部品市場におけるバルブスプールの販売が減少したことなどにより、売上高は26,081百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。

エンジン部品部門は、米国や東南アジアなどの海外補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売が減少したことなどにより、売上高は13,041百万円（同5.5%減）となりました。

ベアリング部門は、米国補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少した一方で、海外補修用部品市場における取扱製品の拡大などにより、売上高は8,258百万円（同1.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」及び「欧州」の6つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

#### ① 日本

欧州における新車用部品の輸出が増加しましたが、東南アジアなどの海外補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売が減少したことに加えて、鋼材価格上昇による調達コストの増加などの結果、売上高10,767百万円（前年同四半期比2.4%増）、セグメント利益420百万円（同23.6%減）となりました。

#### ② 米国

連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において補修用ウォーターポンプやテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少したことなどの一方で、経費などの削減を進めた結果、売上高3,977百万円（同22.4%減）、セグメント利益197百万円（同135.8%増）となりました。

#### ③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において韓国自動車メーカーや系列部品メーカー向けにバルブスプールなどの新車用部品の販売が減少したことや新車用部品の単価変動による採算悪化などの影響をコスト削減努力で吸収しきれなかったことに加えて、前連結会計年度に設立した新拠点における本格稼働に向けた関連経費の支出などにより、売上高28,517百万円（同3.0%減）、セグメント利益76百万円（同90.5%減）となりました。

#### ④ 中国

製造拠点である連結子会社3社及び調達・物流拠点の連結子会社1社において、中国新車用部品市場向けのバルブスプールの販売が減少したことに加えて、ドル建て輸出取引のドル安元高による採算悪化や鋼材価格上昇による調達コストの増加などの結果、売上高2,512百万円（同6.8%減）、セグメント利益24百万円（同94.1%減）となりました。

#### ⑤ タイ

タイ国内向けの販売が増加しましたが、日本向けの円建て輸出取引の円安による採算悪化や米国向けの補修用ウォーターポンプの生産量減少などの結果、売上高433百万円（同8.2%増）、セグメント損失4百万円（前年同四半期は137百万円の利益）となりました。

#### ⑥ 欧州

欧州の新車用部品市場向けのウォーターポンプの販売が増加したことなどにより、売上高1,275百万円（前年同四半期比2.3%増）、セグメント利益41百万円（前年同四半期は27百万円の損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益が844百万円（前年同四半期比63.2%減）、減価償却費が2,610百万円（同0.1%減）、仕入債務の増加額が781百万円（前年同四半期は1,625百万円の減少）となるなどの一方で、設備投資による有形固定資産の取得による支出が3,065百万円（前年同四半期比20.5%増）、たな卸資産の増加額が1,474百万円（同169.5%増）となったことなどの結果、期末残高は420百万円減少して5,121百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は2,685百万円（同31.0%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が844百万円（同63.2%減）、減価償却費が2,610百万円（同0.1%減）、仕入債務の増加額が781百万円（前年同四半期は1,625百万円の減少）となるなどの一方で、たな卸資産の増加額が1,474百万円（前年同四半期比169.5%増）となったことなどによるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3,077百万円（同20.9%増）となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が3,065百万円（同20.5%増）となったことなどによるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は68百万円（同85.9%減）となりました。これは主に、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の減少額が362百万円（同55.5%減）となるなどの一方で、配当金支払による支出が207百万円（同0.4%増）となったことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期連結業績予想につきましては、2018年10月26日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,945,884	6,139,432
受取手形及び売掛金	14,949,960	14,735,669
商品及び製品	6,098,914	7,087,471
仕掛品	5,292,085	5,476,740
原材料及び貯蔵品	3,237,436	3,318,844
未収還付法人税等	1,772	1,544
その他	1,234,982	1,188,479
貸倒引当金	△128,749	△83,842
流動資産合計	37,632,287	37,864,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,366,125	6,072,684
機械装置及び運搬具(純額)	11,848,887	11,855,109
土地	6,123,174	6,038,852
建設仮勘定	544,415	839,267
その他(純額)	744,710	653,920
有形固定資産合計	25,627,312	25,459,834
無形固定資産		
その他	613,912	556,970
無形固定資産合計	613,912	556,970
投資その他の資産		
投資有価証券	860,185	925,596
繰延税金資産	838,863	793,461
その他	754,808	1,036,319
貸倒引当金	△6,958	△68,840
投資その他の資産合計	2,446,899	2,686,536
固定資産合計	28,688,124	28,703,341
資産合計	66,320,411	66,567,681

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,440,012	7,053,044
短期借入金	12,867,115	12,732,707
1年内返済予定の長期借入金	2,106,388	2,406,335
1年内償還予定の社債	-	213,012
未払法人税等	187,103	204,508
賞与引当金	179,395	91,379
製品保証引当金	314,051	314,107
その他	2,271,039	2,878,187
流動負債合計	24,365,108	25,893,283
固定負債		
社債	2,269,225	2,059,120
長期借入金	3,746,958	3,498,201
繰延税金負債	610,576	569,634
退職給付に係る負債	2,858,877	2,838,110
役員退職慰労引当金	276,900	293,700
その他	391,117	213,000
固定負債合計	10,153,655	9,471,766
負債合計	34,518,763	35,365,049
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	838,598	838,598
資本剰余金	994,936	994,936
利益剰余金	18,494,570	18,842,338
自己株式	△2,409	△2,409
株主資本合計	20,325,694	20,673,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,071	6,935
為替換算調整勘定	2,275,954	1,764,874
退職給付に係る調整累計額	5,830	9,099
その他の包括利益累計額合計	2,290,856	1,780,909
非支配株主持分	9,185,096	8,748,259
純資産合計	31,801,647	31,202,631
負債純資産合計	66,320,411	66,567,681

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	49,298,203	47,476,318
売上原価	40,597,637	39,684,031
売上総利益	8,700,566	7,792,287
販売費及び一般管理費	6,720,904	6,911,393
営業利益	1,979,662	880,893
営業外収益		
受取利息	20,603	34,823
為替差益	402,030	30,125
貸倒引当金戻入額	36,182	5,211
製品保証引当金戻入額	-	8,159
持分法による投資利益	148,875	141,082
デリバティブ評価益	-	94,917
その他	156,621	123,154
営業外収益合計	764,313	437,474
営業外費用		
支払利息	304,863	338,558
手形売却損	88,947	76,631
デリバティブ評価損	49,355	-
その他	38,974	52,057
営業外費用合計	482,142	467,247
経常利益	2,261,833	851,120
特別利益		
固定資産売却益	14,725	7,059
投資有価証券売却益	39,733	-
特別利益合計	54,458	7,059
特別損失		
固定資産売却損	8,234	12,772
固定資産除却損	12,572	1,034
特別損失合計	20,806	13,806
税金等調整前四半期純利益	2,295,485	844,373
法人税等	641,148	291,912
四半期純利益	1,654,337	552,461
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	370,256	△3,751
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,284,080	556,212



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,654,337	552,461
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,766	△2,135
為替換算調整勘定	406,053	△866,643
退職給付に係る調整額	11,723	3,268
持分法適用会社に対する持分相当額	23,477	9,272
その他の包括利益合計	425,488	△856,237
四半期包括利益	2,079,825	△303,775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,572,538	46,265
非支配株主に係る四半期包括利益	507,286	△350,041

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,295,485	844,373
減価償却費	2,613,602	2,610,232
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△36,182	19,858
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△72,103	△88,016
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△65,767	68,796
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△18,777	7,758
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13,450	16,800
受取利息及び受取配当金	△24,734	△39,428
支払利息	304,863	338,558
為替差損益 (△は益)	43,061	26,261
有形固定資産除売却損益 (△は益)	6,081	6,747
投資有価証券売却損益 (△は益)	△39,733	-
デリバティブ評価損益 (△は益)	49,355	△94,917
持分法による投資損益 (△は益)	△148,875	△141,082
売上債権の増減額 (△は増加)	1,583,705	△173,239
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△547,160	△1,474,561
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,625,895	781,680
その他	287,378	457,372
小計	4,590,854	3,167,193
利息及び配当金の受取額	24,304	117,686
利息の支払額	△296,209	△331,327
法人税等の支払額	△425,672	△267,899
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,893,276	2,685,652
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△993,401	△1,095,610
定期預金の払戻による収入	931,009	1,178,694
有形固定資産の取得による支出	△2,543,344	△3,065,898
有形固定資産の売却による収入	20,638	25,457
無形固定資産の取得による支出	△29,217	△48,821
投資有価証券の取得による支出	△114	△82
投資有価証券の売却による収入	67,201	-
短期貸付けによる支出	-	△40,200
貸付金の回収による収入	1,244	9,949
その他	459	△40,589
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,545,526	△3,077,100

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	16,124,785	11,344,971
短期借入金の返済による支出	△14,124,683	△11,125,382
長期借入れによる収入	1,121,781	2,743,959
長期借入金の返済による支出	△2,233,155	△2,555,615
セール・アンド・リースバックによる収入	1,598	-
リース債務の返済による支出	△75,499	△45,246
配当金の支払額	△207,048	△207,798
非支配株主への配当金の支払額	△123,476	△86,795
自己株式の取得による支出	△163	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	484,138	68,091
現金及び現金同等物に係る換算差額	87,398	△97,321
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,919,287	△420,676
現金及び現金同等物の期首残高	4,060,486	5,541,909
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,979,774	5,121,232

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

(偶発債務)

当社国内工場において製造した一部の製品において、当社内で製造した部品を組み付けるべきところ、販売先の事前承認を得ることなく、中国メーカーから購入した部品を組み付けた上、販売・出荷していたことが社内の内部調査において判明いたしました。また、一部において出荷関連データの書き換えを行い、当社製造による部品を組み付けたとして出荷していたことも判明いたしました(以下、当該行為を「本件不適切行為」とします。)

本件不適切行為の重要性に鑑み、2018年5月10日付けで、本件不適切行為の内容および原因の調査、再発防止策の提言等を行うため、当社とは利害関係を有しない外部の弁護士を中心とした有識者による「特別調査委員会」を設置し、2018年7月31日、特別調査委員会による調査報告書を受領しました。

また、当社は対象製品の出荷先のお客様に対し、事実の報告とお客様の製品の品質に対する品質影響についてお客様と共に検証をいたしました。一部のお客様においては、確認作業を継続しておりますが、これまでのところ、直ちに製品の使用を停止する、または製品の回収が必要であると判明した事案は確認されておられません。また、本件製品に起因して安全上に疑義を生じる事象も発生していません。

加えて、調査の過程で新たに判明した事象として、当社国内工場の一部の製品における、原産地の不適切表示および販売先の事前承認を得ていない生産工程の変更という不適切行為が行われていたことが調査報告書に記載されております。これらの新たに判明した事象につきまして、原産地の不適切表示については、お客様への説明と是正処置が完了しております。また、販売先の事前承認を得ていない生産工程の変更につきましても、本件不適切行為同様に、出荷先のお客様に対し、事実の報告とお客様の製品の品質に対する品質影響についてお客様と共に検証をしており、これまでのところ、直ちに製品の使用を停止する、または製品の回収が必要であると判明した事案は確認されておられません。また、本件製品に起因して安全上に疑義を生じる事象も発生していません。

今後の進捗次第では、これら一連の不適切行為に係る損失の発生等により当社の連結業績に影響を及ぼす可能性があります。現時点でその影響額を合理的に見積もることが困難であり、四半期連結財務諸表には反映していません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	10,518,494	5,125,755	29,388,065	2,697,589	401,083	1,247,318	49,378,307	△80,104	49,298,203
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,290,857	-	2,881,912	5,420,271	2,202,212	-	11,795,252	△11,795,252	-
計	11,809,352	5,125,755	32,269,977	8,117,860	2,603,296	1,247,318	61,173,560	△11,875,356	49,298,203
セグメント利益 又は損失(△)	550,655	83,811	802,710	409,806	137,633	△27,848	1,956,767	22,894	1,979,662

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△80,104千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額22,894千円は、セグメント間取引消去123,845千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△100,950千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	10,767,198	3,977,689	28,517,357	2,512,980	433,800	1,275,796	47,484,823	△8,504	47,476,318
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,145,155	-	2,399,546	5,733,126	1,885,753	-	11,163,580	△11,163,580	-
計	11,912,353	3,977,689	30,916,904	8,246,106	2,319,553	1,275,796	58,648,403	△11,172,085	47,476,318
セグメント利益 又は損失(△)	420,503	197,595	76,208	24,314	△4,001	41,312	755,933	124,959	880,893

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△8,504千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額124,959千円は、セグメント間取引消去239,336千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△114,377千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## 2019年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料

## (1) 連結業績概要

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
売上高	17,028	16,453	15,816	16,659	15,339	16,578	15,558	
営業利益 (同利益率)	862 ( 5.1%)	693 ( 4.2%)	423 ( 2.7%)	804 ( 4.8%)	342 ( 2.2%)	439 ( 2.6%)	98 ( 0.6%)	
経常利益 (同利益率)	863 ( 5.1%)	862 ( 5.2%)	536 ( 3.4%)	591 ( 3.5%)	501 ( 3.3%)	480 ( 2.9%)	△130 ( △0.8%)	
税引前四半期純利益 (同利益率)	861 ( 5.1%)	847 ( 5.1%)	586 ( 3.7%)	586 ( 3.5%)	501 ( 3.3%)	472 ( 2.8%)	△129 ( △0.8%)	
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (同利益率)	474 ( 2.8%)	475 ( 2.9%)	334 ( 2.1%)	458 ( 2.7%)	306 ( 2.0%)	328 ( 2.0%)	△79 ( △0.5%)	

## (2) キャッシュ・フロー関連

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
営業C F	1,494	1,813	585	1,037	309	2,096	279	
投資C F	△910	△875	△760	△889	△574	△1,258	△1,243	
財務C F	△731	480	734	△637	△457	△328	854	
設備投資額	634	947	577	1,034	958	1,013	1,203	
減価償却費	847	863	902	979	842	877	890	

## (3) 製品の品目分類別売上高

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
駆動・伝達及び操縦装置部品	9,573	9,030	8,642	9,036	8,357	9,270	8,453	
エンジン部品	4,802	4,631	4,370	4,644	4,290	4,437	4,313	
ベアリング	2,621	2,755	2,762	2,968	2,660	2,845	2,752	
その他	32	35	40	9	30	25	39	
計	17,028	16,453	15,816	16,659	15,339	16,578	15,558	

## (4) セグメント別売上高 (外部顧客に対する売上高)

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	3,399	3,738	3,379	3,684	3,473	3,654	3,639	
米国	1,888	1,596	1,640	1,616	1,273	1,229	1,474	
韓国	9,939	9,827	9,620	9,596	9,102	10,147	9,268	
中国	1,286	748	662	1,185	805	918	789	
タイ	137	121	142	144	164	150	118	
欧州	434	427	385	422	515	439	321	
調整額	△56	△7	△15	9	5	38	△52	
計	17,028	16,453	15,816	16,659	15,339	16,578	15,558	

## (5) セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	2018年3月期				2019年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	175	220	155	210	179	131	109	
米国	△8	△8	100	57	△1	71	127	
韓国	373	333	95	579	56	161	△141	
中国	264	112	32	△2	△32	50	6	
タイ	61	22	54	△29	△5	△5	7	
欧州	△0	△8	△18	18	20	17	3	
調整額	△3	20	5	△29	126	13	△15	
計	862	693	423	804	342	439	98	